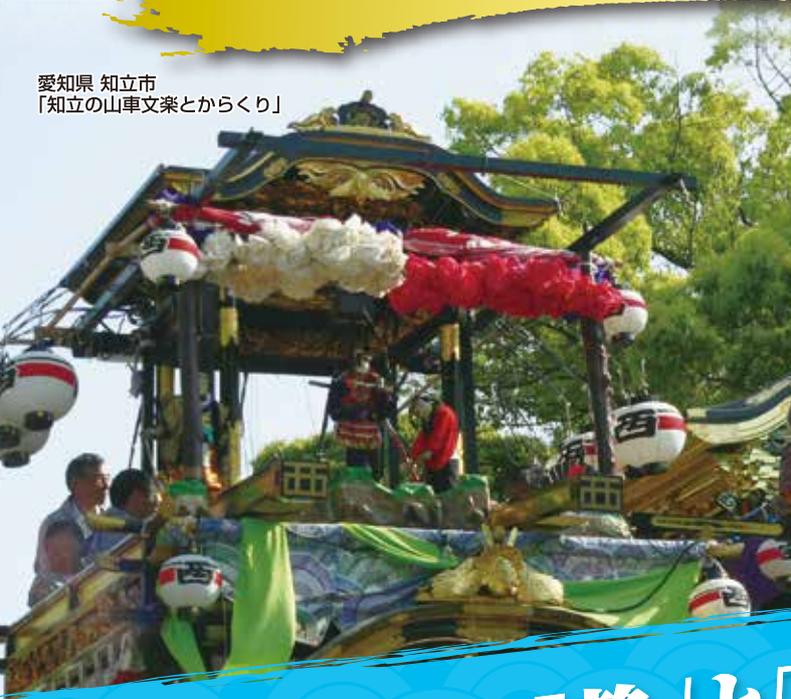


夏号

伝統芸能

日本の祭り

愛知県 知立市
「知立の山車文楽とからくり」



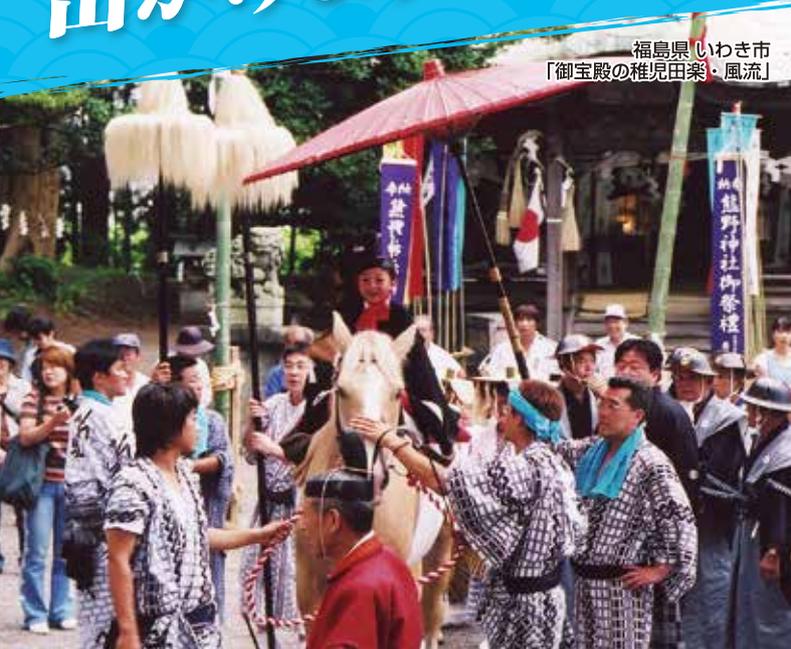
大阪府 大阪市
「住吉大社の御田植神事」



提供:住吉大社

出かけよう!! 「静」と「動」と「魂」の祭典に!

福島県 いわき市
「御宝殿の稚児田楽・風流」



徳島県 三好市
「西祖谷の神代踊」



日本には心に染みる「静」の祭りと熱気あふれる「動」の祭りがある。
伝統芸能には先史の良き時代から大切に継承された「魂」がある。

祭りは人々の「いのち」、 伝統芸能は地域の「こころ」



実施日 毎年5月2日・3日
今年は5月2日(土)・3(日)
(山車文楽・山車からくりの奉納上演は偶数年のみ)

愛知県 知立市 **知立の山車文楽とからくり**

実施日 毎年6月14日
今年は6月14日(日)

大阪府 大阪市 **住吉大社の御田植神事**

実施日 毎年7月20日・21日
今年は7月20日(月・祝)・21日(火)

秋田県 秋田市 **土崎神明社祭の
曳山行事**

4 6月/但馬久谷の菖蒲綱引き P4

10 7月/戸畑祇園大山笠行事 P6

5 6月/西祖谷の神代踊 P4

実施日 毎年6月5日
今年は6月5日(金)

兵庫県 新温泉町 **但馬久谷の
菖蒲綱引き**

地域伝統芸能賞受賞祭事を中心に選出しています

実施日 毎年7月第4土曜日を挟む3日間
今年は7月24日(金)~26日(日)
戸畑祇園大山笠競演会は7月25日(土)

福岡県 北九州市 **戸畑祇園大山笠行事**

6 7月/土崎神明社祭の曳山行事 P4

9 7月/彌彦神社燈籠おしと舞楽 P5

7 7月/御宝殿の稚児田楽・風流 P5

8 7月/銚子はね太鼓 P5

2 5月/知立の山車文楽とからくり P3

1 5月/城端神明宮祭の曳山行事 P3

3 6月/住吉大社の御田植神事 P3



目次

- 日本各地の祭り・伝統芸能分布図 P1・P2
- ① 城端神明宮祭の曳山行事 P3
- ② 知立の山車文楽とからくり P3
- ③ 住吉大社の御田植神事 P3
- ④ 但馬久谷の菖蒲綱引き P4
- ⑤ 西祖谷の神代踊 P4
- ⑥ 土崎神明社祭の曳山行事 P4
- ⑦ 御宝殿の稚児田楽・風流 P5
- ⑧ 銚子はね太鼓 P5
- ⑨ 彌彦神社燈籠おしと舞楽 P5
- ⑩ 戸畑祇園大山笠行事 P6

富山県 南砺市 城端神明宮祭の曳山行事

毎年5月4日・5日
今年は5月4日(月・祝)・5日(火・祝)



彫刻や飾り金具で装飾された絢爛豪華な曳山

越中の小京都・城端の春を彩る、城端神明宮の祭礼。先頭に立つ獅子舞と剣鉾が悪霊を鎮め邪鬼を払い、続く傘鉾が神霊をお迎えします。その後を庵屋台(いおりやたい)の情緒あふれる庵唄(いおりうた)、伝統の城端塗の粋を尽くした曳山が続きます。夕刻からは提灯山となり、日中とは違う風情を楽しめるのも魅力です。また、神様を迎える6箇所(山宿)が見られる宵祭りも必見です。

国指定重要無形民俗文化財に指定されています。南砺市観光協会では、観光客にも町民の風習を体験してもらえるよう「庵唄観光所望」を実施しています。庵唄を所望して聴くもので、お座敷で六カ町の粋な端唄と楽器の音色を聴き比べて頂くものです。(昼食付1万円/完全予約制)

南砺市観光情報ホームページ
<http://www.tabi-nanto.jp/>

※実施日付・場所等スケジュールが変更になる場合があります。お出かけの際は、事前に最新の情報をご確認ください。



アクセス
電 車：北陸新幹線「新高岡駅」より城端線終点「城端駅」下車
城端曳山会館まで徒歩約10分
車：東海北陸自動車道「福光IC」より約5分

愛知県 知立市 知立の山車文楽とからくり

毎年5月2日・3日
今年は5月2日(土)・3日(日)
(山車文楽・山車からくりの奉納上演は偶数年のみ)



きわめて珍しい山車で行われる山車文楽と山車からくり

知立まつり(知立神社の祭礼)は、1653年(承応2)から続いていると言われております。毎年5月2日・3日に行われ、2年に一度の本祭(ほんまつり)には、豪壮な5輦(高さ約7m、重さ約5ト)の山車が町内を巡行し、神社に奉納されます。この山車の上で三人遣いの文楽やからくり人形芝居が上演されます。山車の上で文楽を上演するのは非常に珍しく、約270年の歴史があります。現在では、4輦の山車で「傾城阿波の鳴戸(けいせいあわのなると)」や「壺坂観音霊験記(つぼさかかんのんれいげんき)」などが上演されています。また、山車からくりは浄瑠璃に合わせてからくり人形が芝居を演じるもので、全国的にも類例が少なく貴重です。平成19年には「平治合戦」を94年ぶりに復活上演しました。

一方、若い後継者を育てるために、知立市立竜北中学校に山車文楽部があり、保存会が指導を行うなど、山車文楽や山車からくりを保存継承するとともに後継者の育成にも取り組んでいます。



アクセス
電 車：名鉄名古屋本線「知立駅」下車、徒歩約10分
車：伊勢湾岸自動車道「豊田南IC」より約10分

知立市役所ホームページ
<http://www.city.chiryu.aichi.jp/000000685.html>

※実施日付・場所等スケジュールが変更になる場合があります。お出かけの際は、事前に最新の情報をご確認ください。

大阪府 大阪市 住吉大社の御田植神事

毎年6月14日
今年は6月14日(日)



当時と同じ格式で行われる、盛大な田植え行事

住吉大社は一年間を通じて数多くの神事を行っていますが、そのなかでも盛大かつ素朴で古風をよく遺しているものが、毎年6月14日に行われる御田植神事です。

伝承によれば、住吉大社ご鎮座の際、神功皇后が住吉大神の御供田として神田を定められ、長門国(現在の山口県)から植女を召したことに始まるといわれています。すでに鎌倉時代の記録には、猿楽・田楽など数々の芸能が見えており、規模も相当なものであったようです。

明治維新に際して神事廃絶の危機もありましたが、この伝統は末永く受け継がれ、昭和54年2月24日、国の重要無形民俗文化財に指定となりました。

神事は神前より授かった早苗を植女から替植女に渡し田植が始まります。御田中央の舞台では神楽女(巫女)8人による「八乙女舞」や鎧兜で行う風流武者行事、地元の子供達による「田植踊」と続き、最後の「住吉踊」が行われる頃には、神田の田植えも完成を迎えます。



アクセス
電 車：南海本線「住吉大社駅」より徒歩約3分
車：南方面から阪神高速道路4号湾岸線「大浜IC」より約20分
北方面から阪神高速15号堺線に入り「玉出IC」より約10分

住吉大社ホームページ
<http://www.sumiyoshitaisha.net>

※実施日付・場所等スケジュールが変更になる場合があります。お出かけの際は、事前に最新の情報をご確認ください。

兵庫県 新温泉町

たじまくたに しょうぶつなひ

但馬久谷の菖蒲綱引き

新温泉町

兵庫県

実施日

毎年6月5日
今年は6月5日(金)



江戸時代から日本海沿岸に伝わる綱引き行事

端午の節句行事として、6月5日に行われる菖蒲綱引き。生の菖蒲やよもぎ、すすきを編みこんだ綱をおとな組と子ども組に分かれて引き合い、年占いに加えて地区の発展を祈って行われます。「エートー、エートー」のかけ声をかけながら7回引き合います。7回目の勝負を納め綱と呼び、この勝負でおとな組が勝つと、その年は豊作になるといわれています。この行事は、江戸時代から日本海沿岸に伝わる綱引き行事の形態をよく伝えられていることから、国の重要無形民俗文化財に指定されています。

綱は各家庭に上げられた菖蒲、よもぎ、すすきを6月5日の午後に子どもたちが集め、それを保存会の人たちが編みます。組み方は、「石場つき唄」に合わせて、菖蒲、よもぎ、すすき、藁(わら)それぞれをより合わせて3本の綱を作ります。さらに、この3本の綱を跳び交いながら一本の綱にします。これを繰り返して、長さ20m、直径30cmの綱を2本作ります。最後に2本の綱をつなぎ合わせて、長さ40mの綱にします。

※実施日付・場所等スケジュールが変更になる場合があります。お出かけの際は、事前に最新の情報をご確認ください。

アクセス

電車：JR山陰本線「久谷駅」より徒歩約3分
車：北近畿豊岡自動車道「八鹿氷ノ山IC」より約60分

新温泉町役場ホームページ
<http://www.town.shinonsen.hyogo.jp/>

徳島県 三好市

にし いや じん だい おどり

西祖谷の神代踊

三好市

徳島県

実施日

毎年旧暦の6月25日
今年は8月9日(日)



国指定重要民俗文化財の雨乞祈願の踊り

起源は平安時代、菅原道真が讃岐守であったときの干ばつ時に、雨乞いを祈願し踊ったのが始まりだと伝えられています。

踊りは、善徳保存会と徳善保存会の二つの保存会により传承されています。善徳保存会は、毎年旧暦の6月25日(平成27年は8月9日)に善徳天満宮で、徳善保存会は、毎年有宮神社の秋祭り(日程未定)で奉納されます。笛、鉦が奏でるリズムによって、天狗、獅子、薙刀使い、棒ふりなどが軽妙に踊り、美しい花笠姿の踊り子が舞う姿が特徴です。静かな山々に囲まれた中で披露される情緒豊かなこの踊りは、昭和51年5月に国の重要無形民俗文化財に指定されており、多くの観光客や写真愛好家を楽しませています。

三好市観光協会
<http://miyoshicity-kankokyokai.or.jp/>

※実施日付・場所等スケジュールが変更になる場合があります。お出かけの際は、事前に最新の情報をご確認ください。

アクセス

●善徳神代踊り…電車：JR土讃線「大歩危駅」下車、四国交通で「蔓橋」バス停まで約35分。下車後タクシーを利用し天満宮へ
車：徳島自動車道「井川池田IC」又は「大豊IC」より約1時間20分

●徳善神代踊り…電車：JR土讃線「大歩危駅」下車、タクシー利用有宮神社前まで約8分
車：徳島自動車道「井川池田IC」又は「大豊IC」より約45分

秋田県 秋田市

つちぎき しんめいしゃさい ひきやまぎょうじ

土崎神明社祭の曳山行事

秋田市

秋田県

実施日

毎年7月20日・21日
今年は7月20日(月・祝)・21日(火)



港ばやしが響き渡る、土崎の夏の祭り

「土崎神明社祭の曳山行事」は、土崎の総鎮守として崇敬されてきた土崎神明社の例祭であり、国の重要無形民俗文化財であるとともに、「土崎港曳山まつり」とも呼ばれ多くの人々に親しまれている行事です。神が降臨し宿る場所とされる曳山には勇壮な武者人形や、裸人形が乗せられ、祭り終了後に解体することにより邪気を追い払うという説もあります。2日間を通して演奏される「港ばやし」と呼ばれるお囃子は、秋田の三大囃子の一つです。曳山行事は風流の要素を色濃く残しており、曳山については、できるだけ美しく華やかに飾り、観衆の目を楽しませる趣向を凝らしています。また、祭りの前後の期間には様々な神事が行われ、歴史も古く地元の人々には、欠かすことのできない地域に根付いた祭り行事です。

秋田市曳山まつり実行委員会
<http://hikiyama.akitalink.com/>

※実施日付・場所等スケジュールが変更になる場合があります。お出かけの際は、事前に最新の情報をご確認ください。

アクセス

電車：JR奥羽本線男鹿行き(各駅停車)「土崎駅」より徒歩約5分
車：秋田自動車道「秋田北IC」より約15分
フェリー：秋田港より約5分

福島県 いわき市 御宝殿の稚児田楽・風流

毎年7月31日、8月1日
今年7月31日(金)、8月1日(土)



年少の男子が舞う貴重な文化遺産

古典楽器のびんざらを用いるところから、その摺り音をとってザラッコとも呼び、カラスとウサギを描いた露払いを持った2名と、びんざらを持った6名の合わせて8名が向き合って舞います。

種目は、その場で四方に向きをかえる「総めぐり」、対角線上のふたりが順に位置を交換する「親子の取替え」、一列または二列になる「一列組打ち」と「二列組打ち」それにふたりずつ順に退場する「親は親、子は子」の5種類があります。

田植えから収穫に至る農耕神事を儀礼化したもので、伝来については紀州から新潟からなどの説はありますが、明らかではありません。しかし、全国的にもきわめてめずらしい稚児による田楽です。



アクセス 電 車：JR常磐線「植田駅」よりタクシー約5分
車：常磐自動車道「いわき勿来IC」より約10分

※実施日付・場所等スケジュールが変更になる場合があります。お出かけの際は、事前に最新の情報をご確認ください。

千葉県 銚子市 銚子はね太鼓

毎年旧暦6月15日
今年7月30日(木)



銚子だけに伝わる珍しい伝統郷土芸能

江戸末期の元治元年(1864年)、銚子の町は未曾有のイワシの豊漁に沸きかえりました。人々はこれを祝い、海神への感謝を表す祭りを催しました。そこで、祭りを盛り上げる太鼓囃子を持ち合わせなかった人々は、漁師の祭りに相応しい、勇壮な太鼓踊りを考えだしました。

はね太鼓は非常に珍しい太鼓で、銚子市の無形文化財です。二人の打ち手が太鼓を担ぎ上げ、首とあばらで太鼓を支えながら打って跳ね、跳ねては回り、太鼓もともと宙を舞います。極めつけは「ねかせ打ち」、担ぎ手の一人を抱え込み地に這わせ太鼓を打ちまわります。黒潮躍る海の男の力と技の太鼓で異彩さと勇壮さを見るものを圧倒します。

保存会は、昭和50年ころから郷土芸能として活躍を始めましたが、漁師町ならではの郷土芸能であるはね太鼓を通じて、銚子内外に積極的にアピールするとともに後進の育成に努め、普及活動を行っています。さらに、はね太鼓の新たな奏法を編み出すなど創作にも力を入れています。



アクセス 電 車：JR総武本線「銚子駅」より千葉交通バス川口行きで約15分
バス停「明神下」下車、徒歩すぐ
車：東関東自動車道「佐原香取IC」より国道356号経由約60分

銚子はね太鼓保存会
<http://www2.ocn.ne.jp/~taiko1/>

※実施日付・場所等スケジュールが変更になる場合があります。お出かけの際は、事前に最新の情報をご確認ください。

新潟県 弥彦村 彌彦神社燈籠おしと舞楽

毎年7月25日
今年7月25日(土)



重要無形民俗文化財の日本の三大燈籠祭り

彌彦神社の燈籠押しは、日本の三大燈籠祭りのひとつにも数えられ神社神事中最の賑わいをみせます。その起源はつまびらかではないですが、京都祇園社の祇園会が伝わり発展したもので疫病退散、五穀豊穡を願う祭りで、その伝来は寛徳年中(1044~1046)と伝えられています。7月25日の夜、御神輿を中心に舞童ほか300名程が供奉し、その前後を10数台の花燈籠が護り、総勢1千名程で村内を練りながら巡行、神社に戻り神歌楽の舞、天犬の舞が奉奏されます。この2舞は年代不詳であるが、一社秘伝の舞として古くより伝わります。

舞楽中、大々神楽は大坂四天王寺系で室町頃より伝わり地方化しているが稚児舞は古い形式をよく伝えていいます。大人の面舞6曲、稚児舞7曲から構成され4月18日に全曲奉奏される。また小神楽は年代不詳だが徳川以前と推定され、毎日曜日に奉奏されています。

燈籠押しと舞楽は昭和53年5月に国の重要無形民俗文化財に指定されました。



アクセス 電 車：JR弥彦線「弥彦駅」より徒歩約15分
車：北陸自動車道「三条燕IC」より約25分

弥彦観光協会
<http://www.e-yahiko.com>

※実施日付・場所等スケジュールが変更になる場合があります。お出かけの際は、事前に最新の情報をご確認ください。

福岡県 北九州市

とばたぎ おん おお やま がさぎょう じ 戸畑祇園大山笠行事

毎年7月第4土曜日を挟む3日間
 今年は7月24日(金)~26日(日)
 戸畑祇園大山笠競演会は7月25日(土)



約200年続く、福岡県夏の三大祭りの一つ

戸畑祇園大山笠行事の起源は享和3年(1803年)、須賀大神に疫病退散を祈願した際、御神徳により平癒したため、山笠をつくり祝ったことからといわれ、200年を越える歴史を持つ、飛幡八幡宮、菅原神社、中原八幡宮の三社の夏祭りです。

戸畑祇園大山笠は、昼は山笠本来の姿といわれる幟山笠で、金糸銀糸の刺繍を施した格調高く華麗な姿を披露します。夜になると、飾り物をはずし、12段309個の提灯に彩られた光のピラミッドへとその姿を変えます。

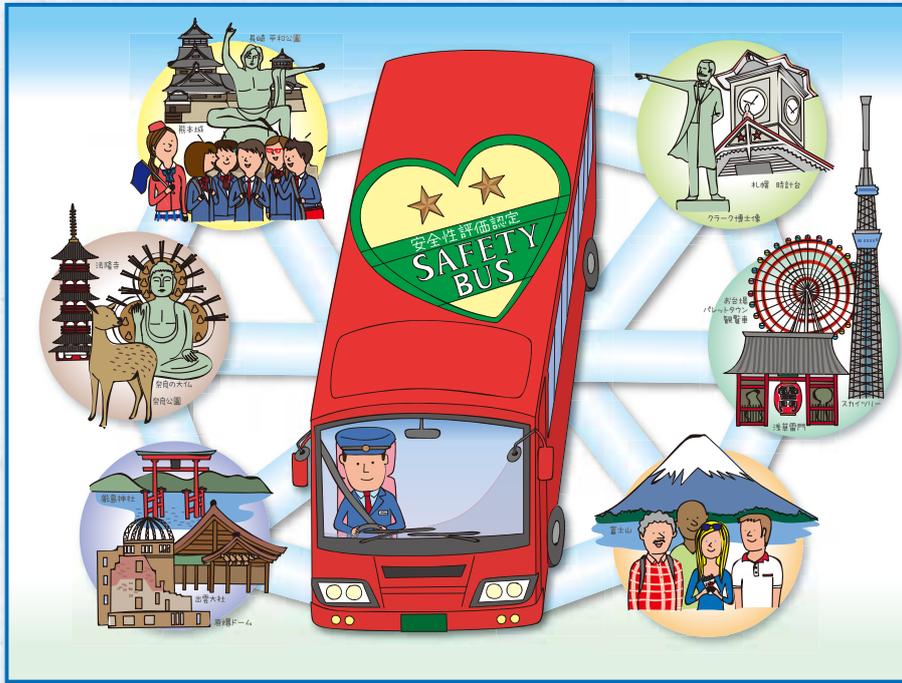
行事は、毎年7月の第4土曜日を挟む3日間に行われ、中日には4基の大山笠と中学生が担ぐ4基の小若山笠が勢ぞろいする戸畑祇園大山笠競演会が開催されます。



戸畑祇園大山笠振興会
<http://tobatagion.jp/>

アクセス
 電 車：JR九州「戸畑駅」より徒歩約10分

※実施日付・場所等スケジュールが変更になる場合があります。お出かけの際は、事前に最新の情報をご確認ください。



日本の旅は安全と信頼の

バスで!

貸切バス事業者安全性評価認定委員会
 公益社団法人 日本バス協会
<http://www.bus.or.jp>



観光スポット検索Webサイト



観るナビ miru-navi

全国 発信中!

<http://www.nihon-kankou.or.jp/>

公益社団法人 日本観光振興協会 JAPAN TRAVEL AND TOURISM ASSOCIATION



2015年 旅の総合イベント

9月24日(木)~27日(日)

東京ビッグサイトにて開催!

お問い合わせ先：ツーリズム EXPO ジャパン推進室
 [e-mail] event@t-expo.jp



出演予定芸能



越中八尾 おわら



五箇山民謡 こぎりこ



五箇山 麦屋節

見どころ

富山県および近隣各地の
伝統芸能

- 越中八尾 おわら
- 五箇山民謡 こぎりこ
- 五箇山 麦屋節
- 魚津せり込み蝶六
- 稚児舞
- 伏木帆柱 起こし祝い唄 他

- 御降乗太鼓 (石川県輪島市)
- 高山降屋太鼓 (岐阜県高山市)

※出演予定芸能は変更になる場合がございます。

総合演出：鷹の羽辰昭

富山 2015

第126回
杜の賑い



越中八尾 おわら

越中富山・時の煌めき
かつては越(こし)の国と呼ばれ、越前・越中・越後へと分化(文化)し、やがて越中となり、山が富める国、海が富める国、さらには人々と文化が富める国として、今の富山が生まれました。
富山には長い時代を生き延びてきた様々なロマングキラ星のように息づいています。
歴史の中に伝承・創作された伝統芸や民謡、さらには異文化伝承芸能等をバラエティー豊かにエンターテインメント化して展開します。

「杜の賑い」とは

杜の賑いは、「地域に埋もれた、あるいは忘れ去られようとしている郷土の祭りや芸能を見つけ出し、掘り起こし、一堂に集めて展開し、旅の中でお楽しみいただく」をコンセプトにはじまりました。現在では、地域における伝統文化の保護育成、若者達の創作芸能への芸術支援や、地域活性化事業としての色彩を濃くしながら、全国各地で開催されているステージイベントです。

開催日

2015年10月4日

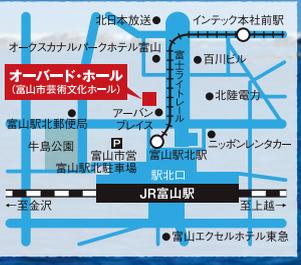
【第1回公演】11:00-12:30
【第2回公演】15:00-16:30

入場券料金

3,000円(大人・子ども同額)

開催会場

オーバード・ホール
(富山市芸術文化ホール)
富山市牛島町9-28
● JR富山駅北口正面より徒歩2分
● 富山ライトレール富山駅北より徒歩1分



※写真はすべてイメージです。

主催：杜の賑い・富山実行委員会 特別協賛：株式会社ジェーシーピー 協賛：JTB協定旅館ホテル連盟
協力：JR東日本、JR西日本 制作：JTBコミュニケーションズ、JTBプロモーション 制作協力：鷹の羽エンターテインメント

北陸デスティネーションキャンペーン
Japanese Beauty Hokuriku
～日本の美は、北陸にあり。～
2015年10月1日～12月31日



「地旅」で出会う 日本の笑顔
でかけよう
東海・北陸・信越！
魅力的な日本へ！



がんばろう！日本

ANTAは送客支援を通じて
東北・東日本の観光復興と
日本各地の観光振興を応援します

東北・東日本
観光復興支援キャンペーン
実施中

風評被害の払拭に取り組みます
正確な情報を提供します
東北・東日本への送客を支援します
東北地方への修学旅行の誘致に努めます
東北産食材の使用を働きかけます

全国47都道府県5500の旅行会社が加盟しています



一般社団法人 全国旅行業協会
ALL NIPPON TRAVEL AGENTS ASSOCIATION